

令和4年度版

統計シルバーいせはら

～ 統計でみる伊勢原市シルバー人材センター ～



公益社団法人
伊勢原市シルバー人材センター

令和5年7月作成

《目次》

第1章	設立当初～令和4年度の運営状況	P 1
1.	会員数の推移	P 2
2.	就業実人員の推移	P 2
3.	就業率の推移	P 3
4.	契約金額の推移	P 3
第2章	平成30年度～令和4年度の運営状況	P 4
第1節	会員の状況（平成30年度～令和4年度）	P 4
1.	男女別・会員数の推移	P 4
2.	年齢区分別・会員数の推移	P 5
3.	伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較	P 5
4.	地域班別・会員数の推移	P 6
5.	入退会の状況	P 7
6.	退会理由	P 8
第2節	事業実績（平成30年度～令和4年度）	P 9
1.	受注件数と契約金額の推移	P 9
2.	就業延人員の推移	P10
3.	公共・民間別でみた推移	P10
4.	職業分類別・契約状況の推移	P11
第3章	令和4年度の運営状況	P12
第1節	会員数（令和4年度）	P12
1.	入会	P12
2.	退会理由	P13
第2節	就業の状況（令和4年度）	P14
1.	就業率	P14
2.	年齢区分別・就業状況	P14
3.	会員が希望する職群とその就業実態	P15
4.	就業日数別・就業会員数	P16
5.	配分金額別・就業会員数	P17
6.	未就業会員	P18
第3節	事業実績（令和4年度）	P20
1.	公共・民間別・受注実績	P20
2.	履行期間別・受注件数	P20
3.	職業分類別・受注状況	P21
第4章	神奈川県内比較	P22
第1節	会員数（令和4年度）	P22
第2節	請負・委任（令和4年度）	P22
1.	就業率	P22
2.	受注件数	P23
3.	契約金額	P23
第3節	派遣（令和4年度）	P24
1.	受注件数	P24
2.	契約金額	P24
3.	派遣従事会員の割合	P24
第5章	全国・神奈川県内平均比較（最新／令和3年度データ）	P25
1.	全国平均比較	P25
2.	神奈川県内平均比較	P26
第6章	データからみえてくる当センターの課題	P27

※掲載の数値のうち一部については四捨五入しているため、合計が合わない場合がある。

第1章 設立当初～令和4年度の運営状況

▼設立以来の状況

区分	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	
会員数(人)	264	341	318	350	391	413	448	461	
就業実人員(人)	80	161	201	238	298	299	332	363	
就業率	30.3%	47.2%	63.2%	68.0%	76.2%	72.4%	74.1%	78.7%	
受注件数 (件)	公共	6	14	22	42	29	32	28	35
	民間	23	421	620	938	966	750	958	1,045
	計	29	435	642	980	995	782	986	1,080
契約金額(千円)	20,503	58,915	76,166	96,991	113,463	113,857	137,852	161,920	
配分金(千円)	19,478	55,025	71,488	90,897	105,607	107,146	130,280	152,787	

区分	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	
会員数(人)	511	608	669	733	824	883	939	984	
就業実人員(人)	408	481	512	534	583	600	640	682	
就業率	79.8%	79.1%	76.5%	72.9%	70.8%	68.0%	68.2%	69.3%	
受注件数 (件)	公共	33	45	63	58	63	71	76	71
	民間	1,208	1,374	1,589	1,655	1,616	1,765	1,921	2,084
	計	1,241	1,419	1,652	1,713	1,679	1,836	1,997	2,155
契約金額(千円)	185,627	219,157	248,676	268,895	275,516	279,672	293,756	311,094	
配分金(千円)	175,123	205,176	233,458	252,399	257,538	260,687	270,152	283,156	

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	
会員数(人)	1,012	982	874	833	816	816	799	754	
就業実人員(人)	658	661	658	636	646	647	611	576	
就業率	65.0%	67.3%	75.3%	76.4%	79.2%	79.3%	76.5%	76.4%	
受注件数 (件)	公共	71	66	80	65	69	66	90	103
	民間	2,159	2,153	2,295	2,403	2,427	2,657	2,622	2,498
	計	2,230	2,219	2,375	2,468	2,496	2,723	2,712	2,601
契約金額(千円)	293,227	282,526	300,578	305,010	308,579	317,012	304,512	303,439	
配分金(千円)	267,365	257,394	273,626	277,593	280,523	286,930	275,627	274,923	

区分	R3年度	R4年度	
会員数(人)	725	699	
就業実人員(人)	578	563	
就業率	79.7%	80.5%	
受注件数 (件)	公共	105	105
	民間	2,497	2,464
	計	2,602	2,569
契約金額(千円)	300,718	316,062	
配分金(千円)	272,022	284,749	

(注1) 上記は「請負・委任」と「派遣」の合算値。[就業実人員]は「請負・委任」と「派遣」に重複がない実人員となっている。

(注2) 「派遣事業」は、平成21～23年度・平成27年度以降実施している。

(注3) 独自事業としてリサイクル家具販売を実施しているが、年1件として[民間]の受注件数にカウントしている。

1. 会員数の推移

伊勢原市シルバー人材センター（以下「当センター」という。）は平成9年10月1日に設立し、平成9年度末現在における会員数は264人であったものが、令和4年度末現在は約2.6倍（435人増）の699人となっています。

会員数は、設立以降増加を続けていたものの、平成25年度の1,012人をピークに減少に転じています。



2. 就業実人員の推移

当センターが設立した翌年平成10年度における会員の就業実人員は161人であったものが、令和4年度は約3.5倍（402人増）の563人となっています。

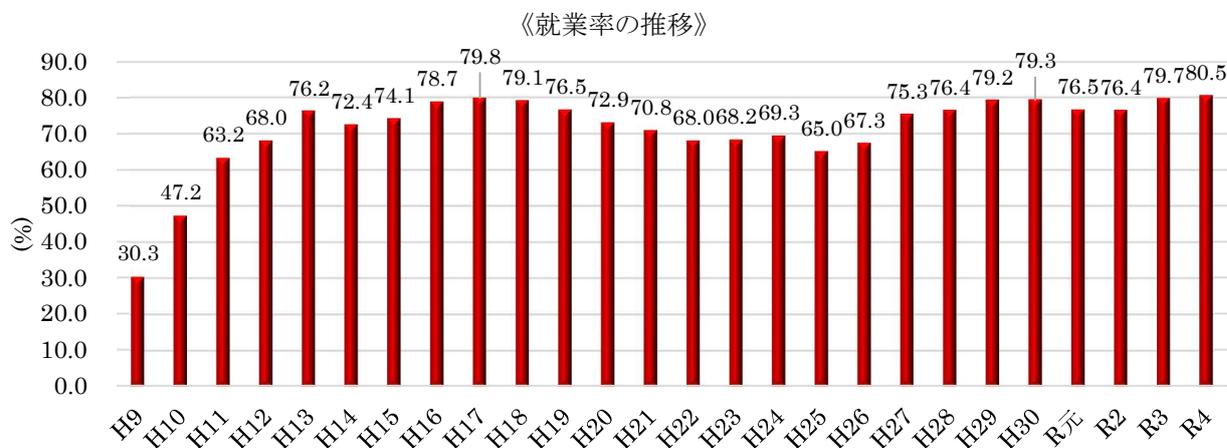
就業実人員は、設立以降平成24年度の682人まで増加を続け、平成25年度以降わずかではありますが減少傾向にあります。



3. 就業率の推移

当センターが設立した翌年平成 10 年度における就業率は 47.2%であったものが、令和 4 年度は 33.3 ポイント増の 80.5%となっています。

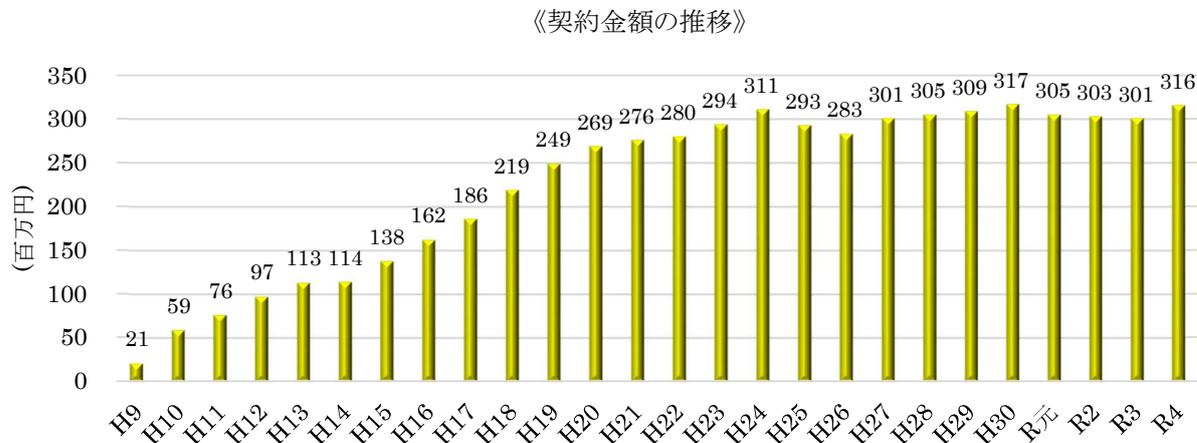
就業率は、これまで平成 17 年度の 79.8%が最高でしたが、令和 4 年度は 80.5%で過去最高となっています。



4. 契約金額の推移

当センターが設立した翌年平成 10 年度の契約金額は 58,915 千円であったものが、令和 4 年度は約 5.4 倍 (257,147 千円増) の 316.062 千円となっています。

契約金額は、設立以降順調に推移している状況にあり、平成 30 年度の 317,012 千円が最高額で、令和 4 年度は 316.062 千円で過去 2 番目となっています。



第2章 平成30年度～令和4年度の運営状況
 第1節 会員の状況（平成30年度～令和4年度）

▼年度別・年齢区分別会員数

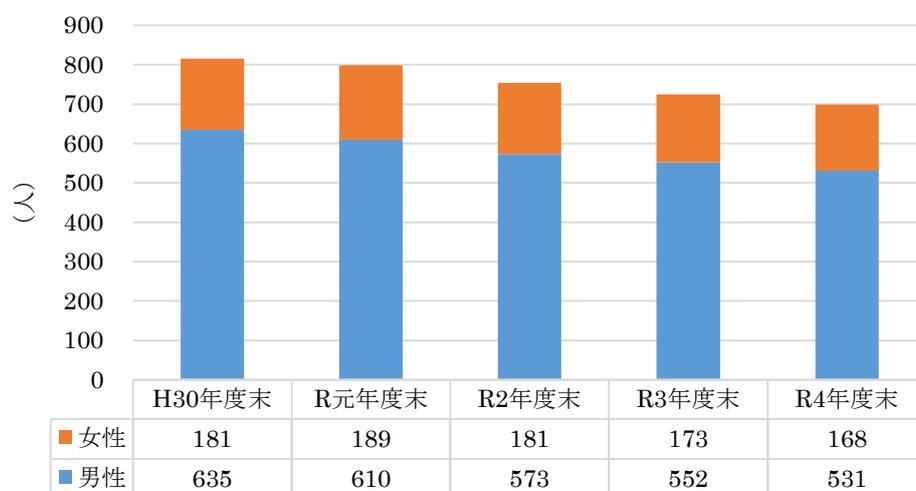
（単位：人）

区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計	対前年 度比較
H30年度末	男性	11	108	230	206	65	14	1	635	△7
	女性	9	41	71	52	8	0	0	181	7
	計	20	149	301	258	73	14	1	816	0
	構成比	2.5%	18.3%	36.9%	31.6%	8.9%	1.7%	0.1%	100.0%	
R元年度末	男性	5	78	232	211	67	15	2	610	△25
	女性	11	33	70	65	10	0	0	189	8
	計	16	111	302	276	77	15	2	799	△17
	構成比	2.0%	13.9%	37.8%	34.5%	9.6%	1.9%	0.3%	100.0%	
R2年度末	男性	4	56	224	196	76	15	2	573	△37
	女性	10	30	71	57	10	3	0	181	△8
	計	14	86	295	253	86	18	2	754	△45
	構成比	1.9%	11.4%	39.1%	33.6%	11.4%	2.4%	0.3%	100.0%	
R3年度末	男性	8	54	204	183	84	17	2	552	△21
	女性	8	30	62	57	12	4	0	173	△8
	計	16	84	266	240	96	21	2	725	△29
	構成比	2.2%	11.6%	36.7%	33.1%	13.2%	2.9%	0.3%	100.0%	
R4年度末	男性	7	57	181	187	79	16	4	531	△21
	女性	10	28	57	49	20	4	0	168	△5
	計	17	85	238	236	99	20	4	699	△26
	構成比	2.4%	12.2%	34.0%	33.8%	14.2%	2.9%	0.6%	100.0%	

1. 男女別・会員数の推移

平成30年度から令和4年度における会員数の推移をみると、男性・女性とも減少傾向にあります。

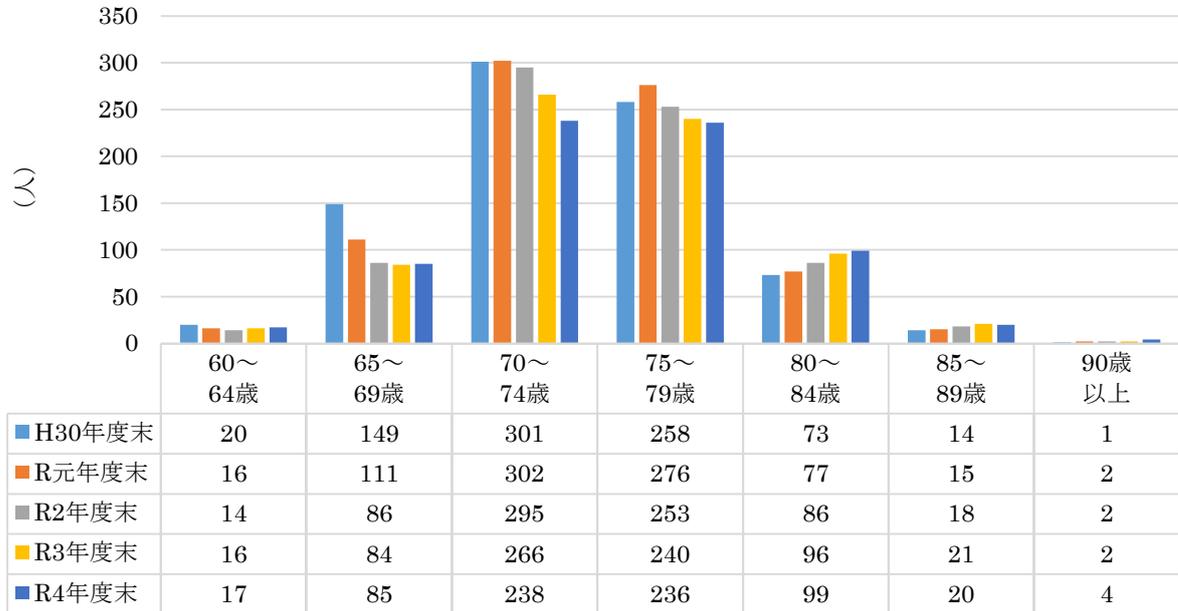
《男女別・会員数の推移》



2. 年齢区分別・会員数の推移

平成30年度から令和4年度における会員数を年齢区分別でみると、「60～64歳」と「65～69歳」の減少傾向は歯止めがかかったようですが、「80～84歳」以上の年齢区分においては増加している状況にあり、会員総体の高齢化が進んでいることがわかります。

《年齢区分別・会員数の推移》



3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較

伊勢原市の人口を年齢区分別にみると、「65～69歳」が減少している一方、「80歳」以上の年齢区分においては増加している状況にあり、高齢化が進んでいることがわかります。

なお、市の「75～79歳」の人口は増えていますが、当センターの同年齢区分の会員数は、減少している状況にあります。

《伊勢原市の年齢区分別・人口の推移》



▼伊勢原市の年齢区分別人口

(単位:人)

区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	計	総人口	高齢 化率
H30年度末	男性	2,759	3,221	3,142	2,702	1,628	777	342	14,571	51,133	23.10%
	女性	2,616	3,407	3,406	3,018	2,055	1,216	963	16,681	49,488	28.42%
	計	5,375	6,628	6,548	5,720	3,683	1,993	1,305	31,252	100,621	25.72%
	構成比	5.3%	6.6%	6.5%	5.7%	3.7%	2.0%	1.3%	31.1%	-	-
R元年度末	男性	2,713	3,086	3,285	2,708	1,746	855	355	14,748	51,037	23.58%
	女性	2,600	3,148	3,644	3,096	2,141	1,303	1,004	16,936	49,382	29.03%
	計	5,313	6,234	6,929	5,804	3,887	2,158	1,359	31,684	100,419	26.26%
	構成比	5.3%	6.2%	6.9%	5.8%	3.9%	2.1%	1.4%	31.6%	-	-
R2年度末	男性	2,722	2,883	3,499	2,577	1,872	961	375	14,889	50,938	23.89%
	女性	2,595	2,904	3,840	2,997	2,266	1,378	1,060	17,040	49,125	29.40%
	計	5,317	5,787	7,339	5,574	4,138	2,339	1,435	31,929	100,063	26.60%
	構成比	5.3%	5.8%	7.3%	5.6%	4.1%	2.3%	1.4%	31.9%	-	-
R3年度末	男性	2,807	2,770	3,490	2,565	1,979	1,065	397	15,073	50,743	24.17%
	女性	2,683	2,714	3,775	3,055	2,399	1,480	1,083	17,189	49,058	29.57%
	計	5,490	5,484	7,265	5,620	4,378	2,545	1,480	32,262	99,801	26.83%
	構成比	5.5%	5.5%	7.3%	5.6%	4.4%	2.6%	1.5%	32.3%	-	-
R4年度末	男性	2,947	2,634	3,263	2,710	2,055	1,110	443	15,162	50,868	24.01%
	女性	2,759	2,629	3,557	3,172	2,544	1,607	1,089	17,357	49,287	29.62%
	計	5,706	5,263	6,820	5,882	4,599	2,717	1,532	32,519	100,155	26.77%
	構成比	5.7%	5.3%	6.8%	5.9%	4.6%	2.7%	1.5%	32.5%	-	-

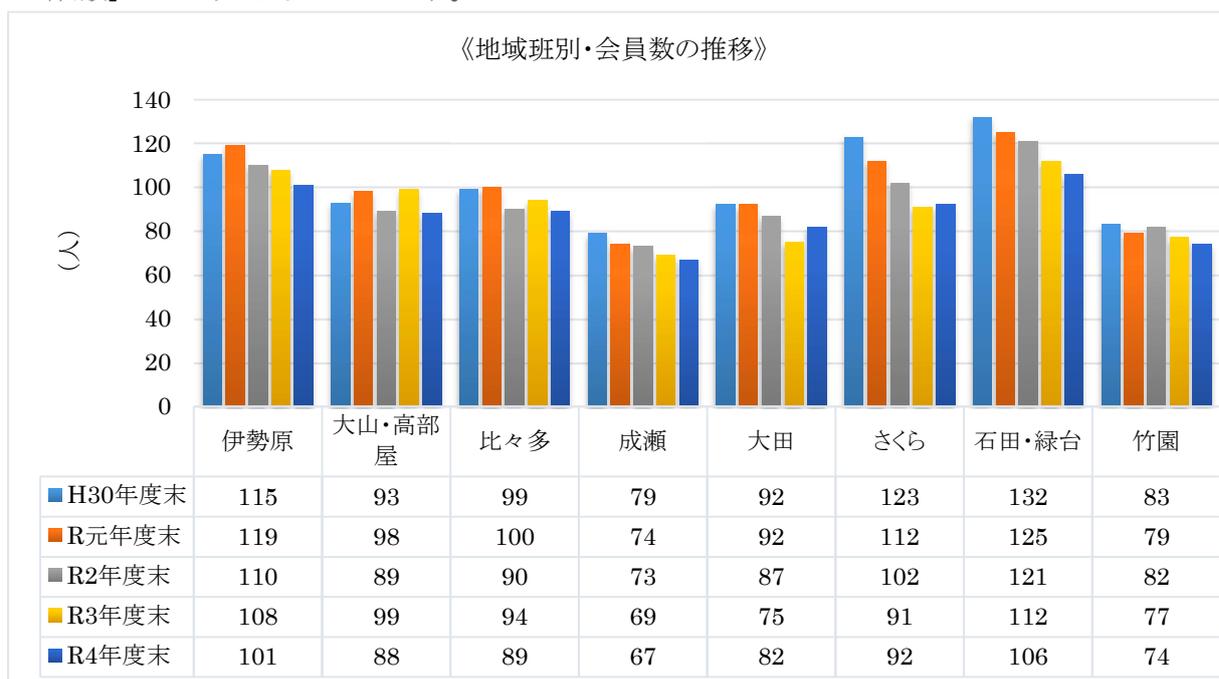
(注1) 次年度4月1日現在の人口

(注2) 「高齢化率」とは、総人口に占める65歳以上人口の割合

4. 地域班別・会員数の推移

平成30年度から令和4年度における会員数を地域班別で見ると、ここ数年、「さくら」、「石田・緑台」の減少が顕著で、他の地域班も減少傾向にあります。

なお、令和4年度末現在の地域班別における会員数をみると、「石田・緑台」が106人と最も多く、次いで「伊勢原」が101人、「さくら」が92人などとなっており、最も少ないのは「成瀬」の67人となっています。



5. 入退会の状況

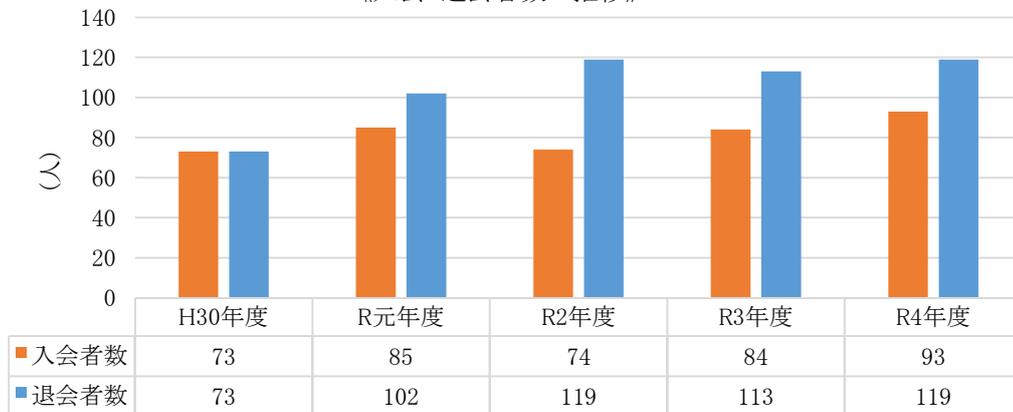
(1) 入会・退会者数の推移

平成30年度から令和4年度における入会・退会者数の推移をみると、入会者は増加傾向にあります。一方、退会者も年々増加しているため、会員数は減少しています。

▼入会・退会者数の推移 (単位:人)

区分	入会者数			退会者数			入会-退会		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H30年度	50	23	73	57	16	73	△7	7	0
R元年度	48	37	85	73	29	102	△25	8	△17
R2年度	47	27	74	84	35	119	△37	△8	△45
R3年度	58	26	84	79	34	113	△21	△8	△29
R4年度	59	34	93	80	39	119	△21	△5	△26
5年の計	262	147	409	373	153	526	△111	△6	△117

《入会・退会者数の推移》



(2) 月別入会者数

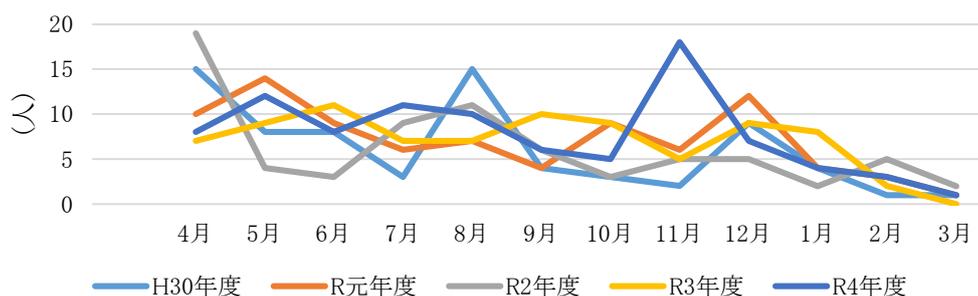
平成30年度から令和4年度の5年間に於ける入会者409人を月別でみると、4月が59人(構成比14.4%)と最も多く、次いで8月が50人(12.2%)、5月が47人(11.5%)などとなっています。

また、4月から9月までの入会者が全体の63.8%を占め、一方、1月から3月の入会者が全体の10.0%となっています。

▼月別入会者数 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H30年度	15	8	8	3	15	4	3	2	9	4	1	1	73
R元年度	10	14	9	6	7	4	9	6	12	4	3	1	85
R2年度	19	4	3	9	11	6	3	5	5	2	5	2	74
R3年度	7	9	11	7	7	10	9	5	9	8	2	0	84
R4年度	8	12	8	11	10	6	5	18	7	4	3	1	93
5年の計	59	47	39	36	50	30	29	36	42	22	14	5	409
5年平均	11.8	9.4	7.8	7.2	10.0	6.0	5.8	7.2	8.4	4.4	2.8	1.0	81.8
構成比	14.4%	11.5%	9.5%	8.8%	12.2%	7.3%	7.1%	8.8%	10.3%	5.4%	3.4%	1.2%	100%
	63.8%						36.2%						
	90.0%									10.0%			

《月別入会者数》



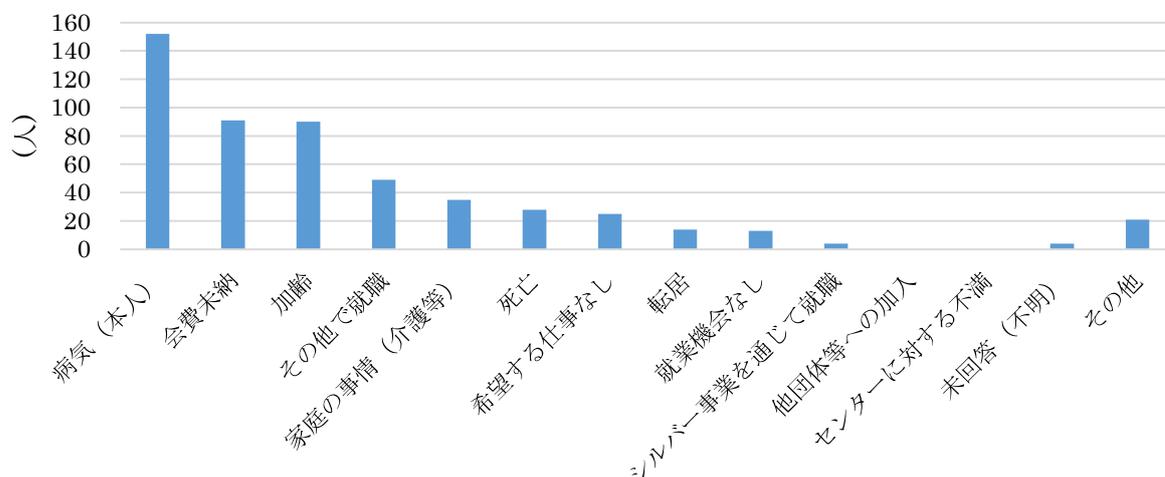
6. 退会理由

平成30年度から令和4年度の5年間における退会者526人の退会理由をみると、「病気(本人)」が152人(構成比28.9%)と最も多く、次いで「会費未納」が91人(17.3%)、「加齢」が90人(17.1%)、「その他で就職」(当センター以外で仕事をしていたから)が49人(9.3%)などとなっています。

▼年度別・退会者数と理由

No	区分	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	5か年の計	
							5か年の計	構成比
1	病気(本人)	23	34	32	33	30	152	28.9%
2	会費未納	14	19	20	11	27	91	17.3%
3	加齢	8	14	28	19	21	90	17.1%
4	その他で就職	10	10	9	13	7	49	9.3%
5	家庭の事情(介護等)	3	7	8	5	12	35	6.7%
6	死亡	4	5	4	7	8	28	5.3%
7	希望する仕事なし	4	3	4	7	7	25	4.8%
8	転居	3	1	7	3	0	14	2.7%
9	就業機会なし	0	1	3	6	3	13	2.5%
10	シルバー事業を通じて就職	0	1	1	1	1	4	0.8%
11	他団体等への加入	0	0	0	0	0	0	0.0%
12	センターに対する不満	0	0	0	0	0	0	0.0%
13	未回答(不明)	0	0	1	2	1	4	0.8%
14	その他	4	7	2	6	2	21	4.0%
合計		73	102	119	113	119	526	100.0%

《H30～R4年度退会者の退会理由》



第2節 事業実績（平成30年度～令和4年度）

▼事業実績

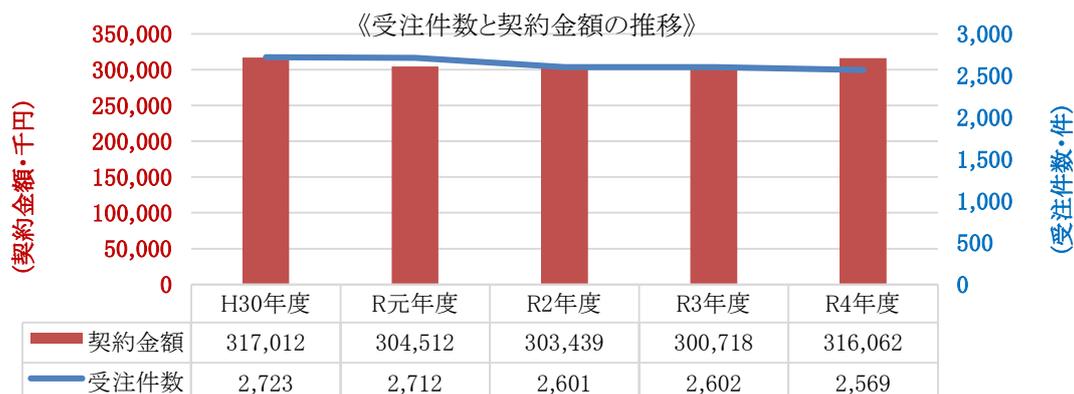
区分			受注件数 (件)	就業 実人員 (人)	就業 延人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額 (千円)	構成比
H30年度	請負・委任	公共	64	634	19,025	102,658	111,828	96.0%
		民間	2,627		40,975	173,961	191,984	
		独自事業	1		87	439	493	
	派遣	公共	2	50	294	761	987	4.0%
		民間	29		2,240	9,069	11,720	
合計			2,723	684	62,621	286,888	317,012	100.0%
R元年度	請負・委任	公共	88	595	17,764	96,820	105,158	95.8%
		民間	2,593		37,592	168,302	186,171	
		独自事業	1		64	327	366	
	派遣	公共	2	41	278	701	903	4.2%
		民間	28		2,176	9,455	11,914	
合計			2,712	636	57,874	275,605	304,512	100.0%
R2年度	請負・委任	公共	102	562	18,027	101,560	110,401	96.4%
		民間	2,474		35,847	164,497	181,900	
		独自事業	1		30	181	198	
	派遣	公共	1	29	255	717	946	3.6%
		民間	23		1,782	7,968	9,994	
合計			2,601	591	55,941	274,923	303,439	100.0%
R3年度	請負・委任	公共	102	564	20,675	108,097	117,334	96.9%
		民間	2,475		32,805	156,506	174,027	
		独自事業	1		17	79	94	
	派遣	公共	3	31	369	1,299	1,577	3.1%
		民間	21		1,250	6,041	7,686	
合計			2,602	595	55,116	272,022	300,718	100.0%
R4年度	請負・委任	公共	101	550	20,440	110,254	121,152	97.3%
		民間	2,444		33,367	167,598	186,095	
		独自事業	1		46	179	203	
	派遣	公共	4	28	488	1,939	2,559	2.7%
		民間	19		956	4,780	6,053	
合計			2,569	578	55,297	284,750	316,062	100.0%

(注1)「独自事業」の1件は、リサイクル家具販売事業のこと。

(注2)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいる。

1. 受注件数と契約金額の推移

平成30年度から令和4年度における受注件数と契約金額をみると、令和元年度以降わずかですが減少傾向にあります。契約金額は、令和4年度増加に転じています。



2. 就業延人員の推移

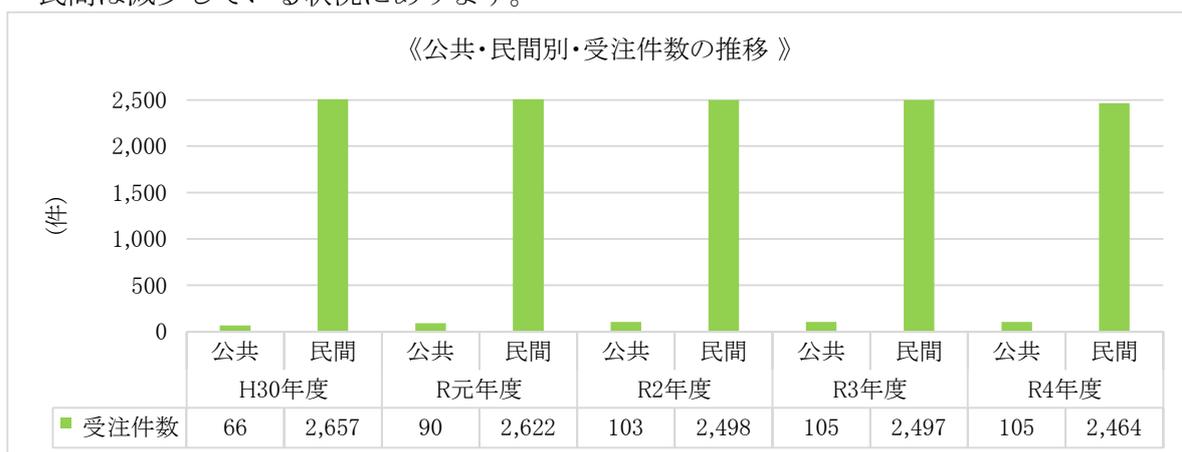
平成 30 年度から令和 4 年度における就業延人員をみると、「請負・委任」は減少しておりますが令和 4 年度は増加に転じています。一方「派遣」は、令和元年度以降減少傾向が続いています。



3. 公共・民間別でみた推移

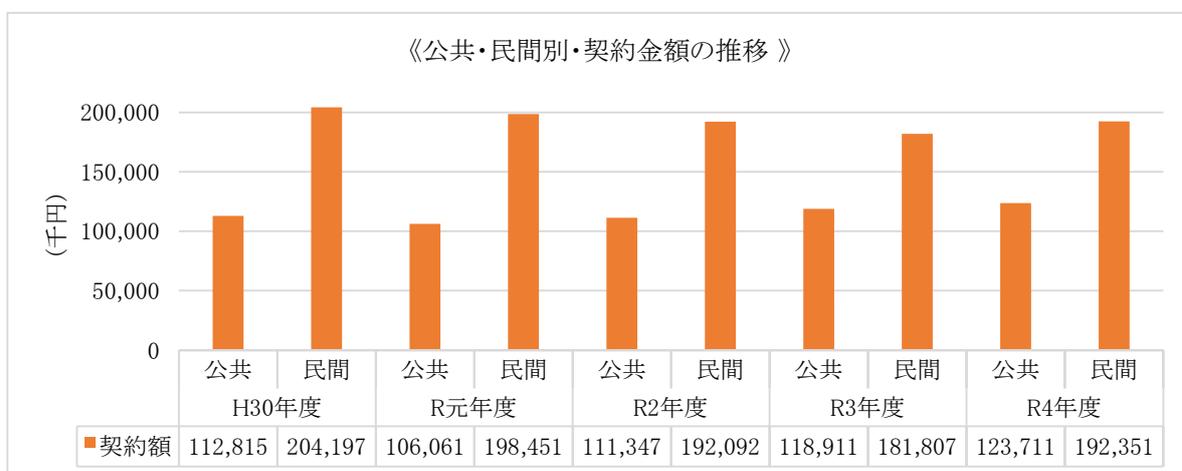
(1) 受注件数の推移

平成 30 年度から令和 4 年度における受注件数をみると、公共は増加傾向にありますが、民間は減少している状況にあります。



(2) 契約金額の推移

平成 30 年度から令和 4 年度における契約金額をみると、公共は 1 億円超で増加しております、民間は減少傾向にありましたが、令和 4 年度は増加に転じています。



4. 職業分類別・契約状況の推移

平成30年度から令和4年度における受注件数を職業分類別でみると、「運搬・清掃・包装等」、「農林漁業」は横ばい、「サービス」、「生産工程」は減少している状況にあります。

契約金額でみると、「サービス」と「農林漁業」、「生産工程」は減少、「運搬・清掃・包装等」や「事務的職業」、「販売」は増加しています。

▼職業分類別・受注件数及び契約金額(請負・委任・派遣)

No.	職業分類	受注件数(件)					契約金額(千円)				
		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
1	運搬・清掃・包装等の職業	1,275	1,288	1,283	1,271	1,255	121,387	124,672	130,438	126,124	136,548
2	サービスの職業	118	124	77	85	97	127,346	113,075	112,914	112,859	117,438
3	農林漁業の職業	887	899	861	903	860	33,811	37,747	34,244	34,401	33,466
4	保安の職業	6	8	9	7	7	13,400	12,155	11,718	10,459	11,306
5	生産工程の職業	300	278	272	239	244	15,199	12,785	9,927	10,577	9,368
6	事務的職業	33	33	22	27	33	2,396	1,784	1,605	2,010	3,060
7	販売の職業	2	2	1	2	2	398	207	84	2,845	3,010
8	建設・採掘の職業	88	73	69	65	65	1,523	1,240	1,665	796	1,031
9	専門的・技術的職業	14	7	7	3	6	1,552	847	844	647	835
10	輸送・機械運転の職業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2,723	2,712	2,601	2,602	2,569	317,012	304,512	303,439	300,718	316,062

○運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等

○サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等

○農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等

○生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等

○保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等

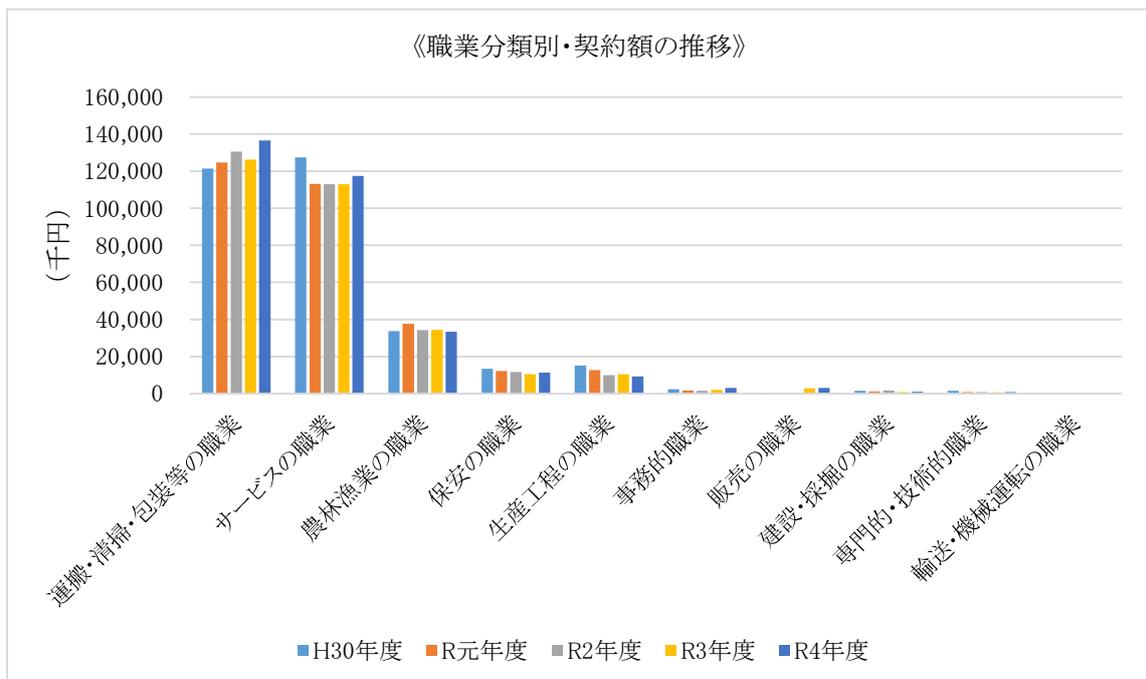
○販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等

○事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等

○建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大工作業員等

○専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等

○輸送・機械運転の職業：乗用・貨物自動車運転手、ボイラーオペレーター、ビル等設備保守点検等



第3章 令和4年度の運営状況

第1節 会員数（令和4年度）

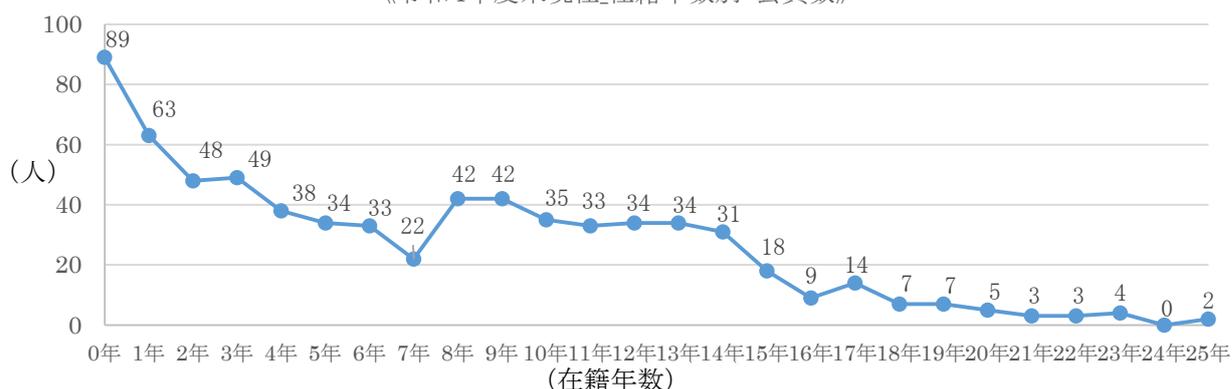
▼令和4年度末現在の会員の状況（単位：人）

区分	会員数		平均年齢	最高年齢	最低年齢
	人数	構成比			
男性	531	76.0%	75.7歳	93歳	61歳
女性	168	24.0%	74.0歳	87歳	61歳
全体	699	100.0%	75.3歳	93歳	61歳

▼令和4年度末現在の年齢区分別会員数（単位：人）

区分	R3年度末 会員数	R4年度中の異動			R4年度末会員数							
		入会	退会	差引	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計
男性	552	59	80	△21	7	57	181	187	79	16	4	531
女性	173	34	39	△5	10	28	57	49	20	4	0	168
合計	725	93	119	△26	17	85	238	236	99	20	4	699
構成比					2.4%	12.2%	34.0%	33.8%	14.2%	2.9%	0.6%	100.0%

《令和4年度末現在_在籍年数別・会員数》



1. 入会

(1) 入会動機

令和4年度中に入会した会員の入会動機をみると、「生きがい、社会参加」が32人（構成比34.4%）が最も多く、次いで「健康維持・増進」が26人（構成比28.0%）、「経済的理由」が16人（17.2%）などとなっています。

▼令和4年度入会・動機別会員数（単位：人）

順位	入会動機	男性		女性		合計	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1	生きがい、社会参加	19	32.2%	13	38.2%	32	34.4%
2	健康維持・増進	17	28.8%	9	26.5%	26	28.0%
3	経済的理由	11	18.6%	5	14.7%	16	17.2%
4	時間的余裕	10	16.9%	4	11.8%	14	15.1%
5	仲間作り	1	1.7%	3	8.8%	4	4.3%
6	その他	1	1.7%	0	0.0%	1	1.1%
合計		59	100.0%	34	100.0%	93	100.0%

(2) 入会者の職歴

令和4年度中に入会した会員の職歴をみると、「会社員等」が100.0%で、「公務員」、「自営業」は0人となっています。

▼令和4年度入会・職歴別会員数 (単位:人)

職歴	会員数			構成比	
	男性	女性	合計		
公務員	事務系	0	0	0	0.0%
	技術系	0	0	0	0.0%
	その他	0	0	0	0.0%
	小計	0	0	0	0.0%
会社員等	事務系	16	17	33	35.5%
	技術系	33	4	37	39.8%
	その他	10	13	23	24.7%
	小計	59	34	93	100.0%
自営業	0	0	0	0.0%	
合計	59	34	93	100.0%	

2. 退会理由

令和4年度中に退会した会員の退会理由をみると、「病気(本人)」が30人(構成比25.2%)と最も多く、次いで「会費未納」が27人(22.7%)、「加齢」が21人(17.6%)などとなっています。

▼令和4年度退会者・退会理由 (単位:人)

順位	退会理由	男性		女性		合計	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1	病気(本人)	20	25.0%	10	25.6%	30	25.2%
2	会費未納	20	25.0%	7	17.9%	27	22.7%
3	加齢	17	21.3%	4	10.3%	21	17.6%
4	家庭の事情(介護等)	7	8.8%	5	12.8%	12	10.1%
5	死亡	6	7.5%	2	5.1%	8	6.7%
6	その他で就職	3	3.8%	4	10.3%	7	5.9%
7	希望する仕事なし	2	2.5%	5	12.8%	7	5.9%
8	就業機会なし	3	3.8%	0	0.0%	3	2.5%
9	シルバー事業を通じて就職	1	1.3%	0	0.0%	1	0.8%
10	転居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11	他団体等への加入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
12	センター運営に対する不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
13	未回答(不明)	1	1.3%	0	0.0%	1	0.8%
14	その他	0	0.0%	2	5.1%	2	1.7%
	合計	80	100.0%	39	100.0%	119	100.0%

第2節 就業の状況（令和4年度）

1. 就業率

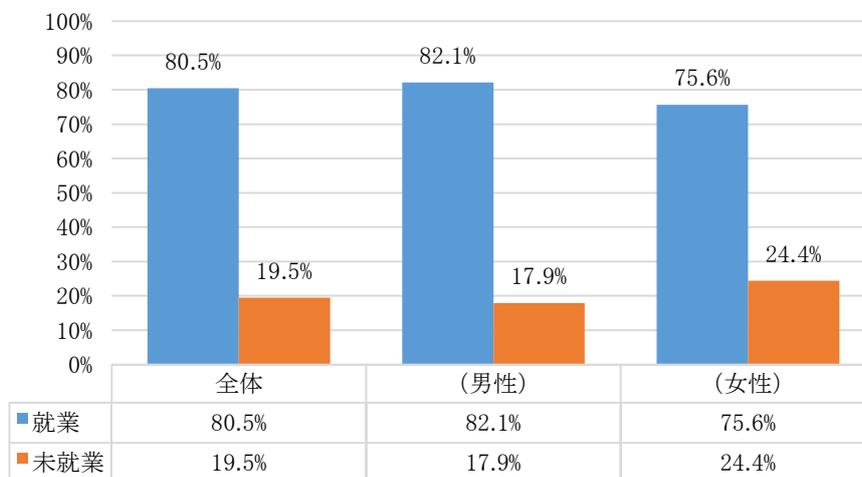
令和4年度中における会員の就業率（就業実績のある会員数÷全会員数）をみると、80.5%となっており、前年度の就業率79.7%と比較すると、0.8ポイント上がっています。

就業率を男女別にみると、男性は82.1%、女性75.6%となっています。

▼令和4年度男女別・就業状況（単位：人）

区分	会員数	就業あり ()内は派遣のみ		就業なし	
		就業率		未就業率	
男性	531	436 (8)	82.1%	95	17.9%
女性	168	127 (5)	75.6%	41	24.4%
合計	699	563 (13)	80.5%	136	19.5%
前年同期	725	578 (14)	79.7%	147	20.3%

《令和4年度就業率》



2. 年齢区分別・就業状況

令和4年度中の就業実人員を年齢区分別でみると、「75~79歳」が197人（構成比35.0%）と最も多く、次いで「70~74歳」が192人（34.1%）、「80~84歳」が78人（13.9%）などとなっています。

就業率でみると、「90歳以上」が100.0%と最も高く、次いで「65~69歳」、「75~79歳」が83.5%となっています。

▼令和4年度年齢区分別・就業状況（請負・委任及び派遣）

（単位：人）

区分	会員数			就業実人員 ()内は派遣のみ				就業率		
	男性	女性	計	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計
60~64歳	7	10	17	3 (0)	4 (0)	7 (0)	1.2%	42.9%	40.0%	41.2%
65~69歳	57	28	85	49 (1)	22 (0)	71 (1)	12.6%	86.0%	78.6%	83.5%
70~74歳	181	57	238	145 (1)	47 (5)	192 (6)	34.1%	80.1%	82.5%	80.7%
75~79歳	187	49	236	160 (3)	37 (0)	197 (3)	35.0%	85.6%	75.5%	83.5%
80~84歳	79	20	99	63 (3)	15 (0)	78 (3)	13.9%	79.7%	75.0%	78.8%
85~89歳	16	4	20	12 (0)	2 (0)	14 (0)	2.5%	75.0%	50.0%	70.0%
90歳以上	4	0	4	4 (0)	0 (0)	4 (0)	0.7%	100.0%	—	100.0%
合計	531	168	699	436 (8)	127 (5)	563 (13)	100.0%	82.1%	75.6%	80.5%

3. 会員が希望する職群とその就業実態

令和4年度末現在の会員数を希望する職群別でみると、「管理群」が275人(構成比39.3%)と最も多く、次いで「一般作業群」が205人(29.3%)、「技能群」が75人(10.7%)、「サービス群」が66人(9.4%)などとなっています。

これを令和4年度中の就業実績で希望の実現率をみると、「一般作業群」が59.0%と最も高く、次いで「管理群」が46.9%、「技能群」が41.3%などとなっています。

▼令和4年度希望職群と就業実績

(単位:人)

区分	管理群	一般作業群	技能群	サービス群	事務整理群	技術群	折衝外交群	その他	計
希望会員数	275	205	75	66	30	30	15	3	699
構成比	39.3%	29.3%	10.7%	9.4%	4.3%	4.3%	2.1%	0.4%	100.0%
就業会員数	129	121	31	14	5	0	2	0	302
構成比	42.7%	40.1%	10.3%	4.6%	1.7%	0.0%	0.7%	0.0%	100.0%
実現率	46.9%	59.0%	41.3%	21.2%	16.7%	0.0%	13.3%	0.0%	43.2%

○管理群：公共施設管理、駐車場管理、駐輪場管理等

○一般作業群：公園清掃、除草(草刈)、墓地清掃、農作業、屋内清掃、工場内部分作業等

○技能群：庭木の剪定、襖・障子張り、大工、塗装作業等

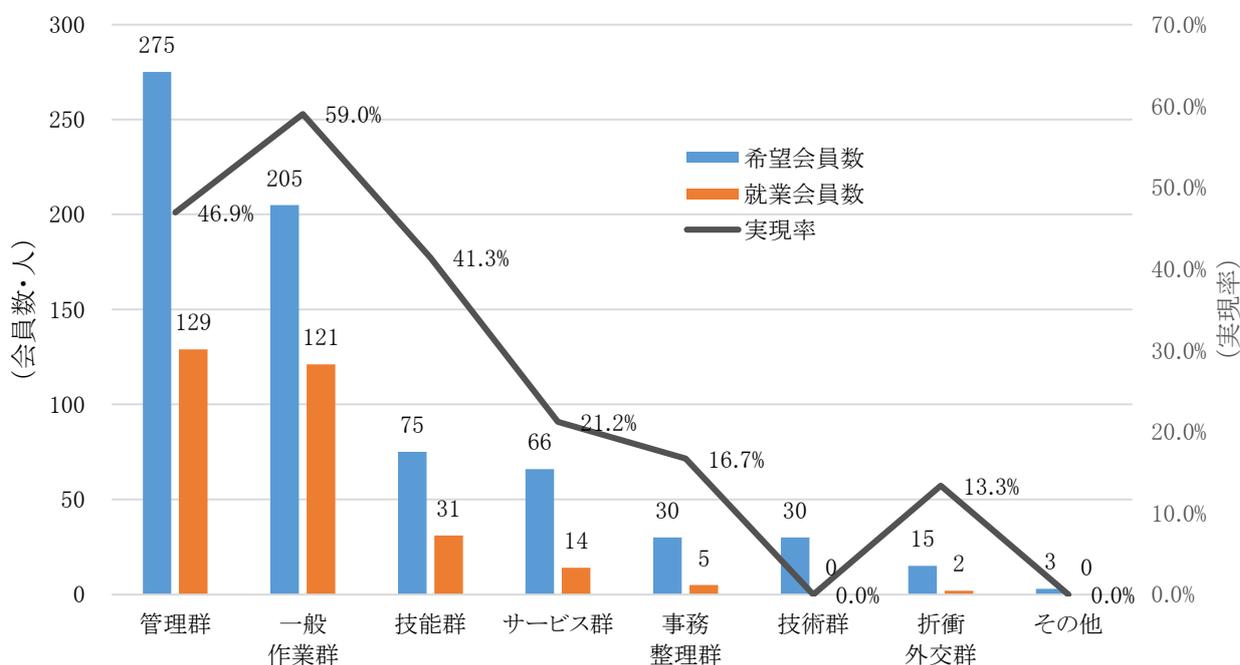
○サービス群：家事、育児、介護等福祉・家事援助サービス

○事務整理群：文書整理、伝票整理、軽事務、毛筆筆耕、宛名書き等

○技術群：経理、自動車運転等

○折衝外交群：営業、受付、集金等

《希望職群と令和4年度就業実績》



4. 就業日数別・就業会員数

令和4年度中における”請負・委任”の就業日数別・就業会員数をみると、「100日以上200日未満」が211人(構成比38.4%)と最も多く、次いで「50日以上100日未満」が150人(27.3%)、「20日以上50日未満」が62人(11.3%)などとなっています。

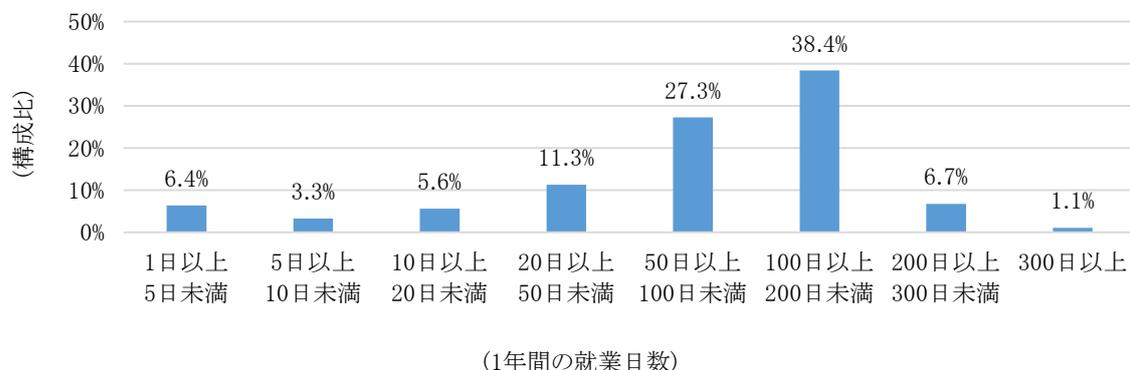
“派遣”の状況をみると、「20日以上50日未満」が16人(構成比57.1%)と最も多く、次いで「10日以上20日未満」、「50日以上100日未満」、「100日以上200日未満」が3人(10.7%)となっています。

▼令和4年度就業日数別・就業会員数 (単位:人)

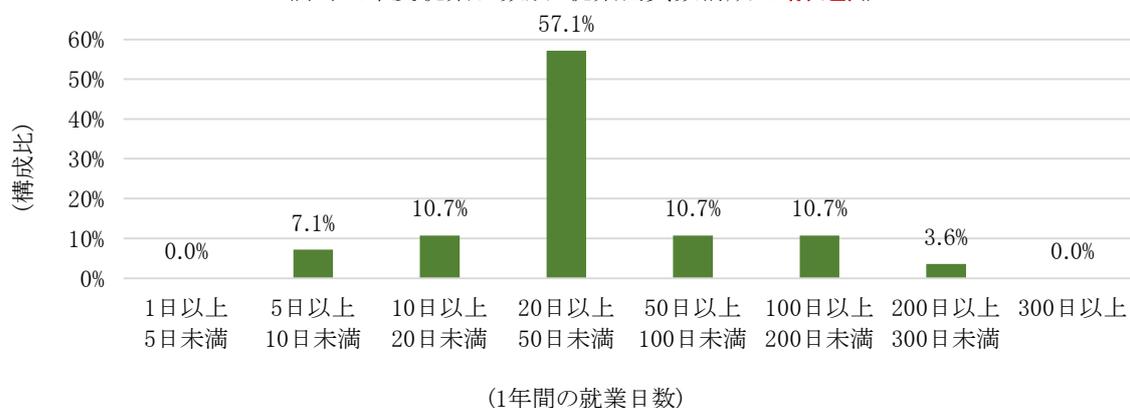
就業日数	請負・委任		派遣	
	就業会員数	構成比	就業会員数	構成比
1日以上5日未満	35	6.4%	0	0.0%
5日以上10日未満	18	3.3%	2	7.1%
10日以上20日未満	31	5.6%	3	10.7%
20日以上50日未満	62	11.3%	16	57.1%
50日以上100日未満	150	27.3%	3	10.7%
100日以上200日未満	211	38.4%	3	10.7%
200日以上300日未満	37	6.7%	1	3.6%
300日以上	6	1.1%	0	0.0%
合計	550	100.0%	28	100.0%

(注)『請負・委任』と『派遣』の「就業会員数」には、重複した会員もいる。

《令和4年度就業日数別・就業会員数構成比(請負・委任)》



《令和4年度就業日数別・就業会員数構成比(派遣)》



5. 配分金額別・就業会員数

令和4年度中における”請負・委任”の配分金額別・就業会員数をみると、「10万円以上50万円未満」が213人（構成比38.7%）と最も多く、次いで「50万円以上100万円未満」が191人（34.7%）、「1万円以上10万円未満」が69人（12.5%）などとなっています。

“派遣”の状況をみると、「1万円以上10万円未満」が13人（構成比46.4%）と最も多く、次いで「10万円以上50万円未満」が10人（35.7%）、「50万円以上100万円未満」が5人（17.9%）などとなっています。

▼令和4年度配分金額別・就業会員数

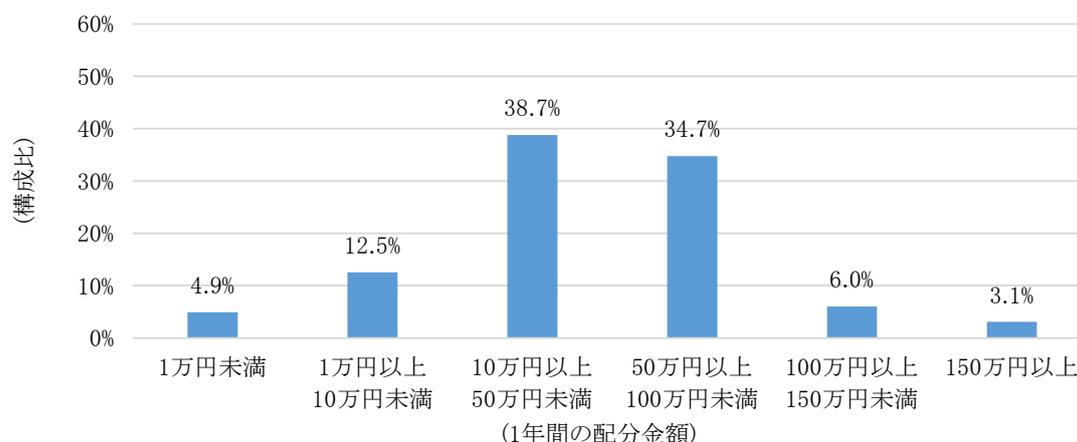
（単位：円）

配分金	請負・委任		派遣	
	就業 会員数	構成比	就業 会員数	構成比
1万円未満	27	4.9%	0	0.0%
1万円以上 10万円未満	69	12.5%	13	46.4%
10万円以上 50万円未満	213	38.7%	10	35.7%
50万円以上 100万円未満	191	34.7%	5	17.9%
100万円以上 150万円未満	33	6.0%	0	0.0%
150万円以上	17	3.1%	0	0.0%
合計	550	100.0%	28	100.0%

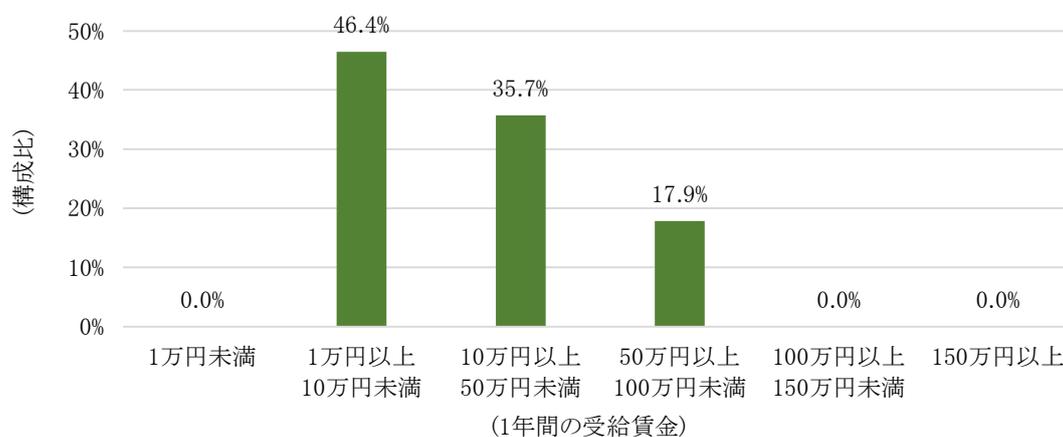
（注1）『請負・委任』と『派遣』の「従事会員数」には、重複した会員もいる。

（注2）派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

《令和4年度配分金額別・就業会員構成比（請負・委任）》



《令和4年度賃金別・就業会員構成比（派遣）》



6. 未就業会員

(1) 未就業会員を対象としたアンケート調査の実施

令和4年度中に未就業（会員としての就業なし）となった会員は、会員総数 699 人中 136 人（会員全体の 19.5%）となっています。

未就業会員の実態を把握するためにアンケート調査を実施したところ、69 人（回答率 50.7%）から未就業に至った状況等をうかがうことができました。

▼令和4年度未就業会員・アンケート回答者

(単位:人)

区分	男性					女性					計				
	会員数	未就業者	未就業率	回答者		会員数	未就業者	未就業率	回答者		会員数	未就業者	未就業率	回答者	
				回答者数	回答率				回答者数	回答率				回答者数	回答率
60～64歳	7	4	57.1%	3	75.0%	10	6	60.0%	6	100.0%	17	10	58.8%	9	90.0%
65～69歳	57	8	14.0%	6	75.0%	28	6	21.4%	3	50.0%	85	14	16.5%	9	64.3%
70～74歳	181	36	19.9%	17	47.2%	57	10	17.5%	7	70.0%	238	46	19.3%	24	52.2%
75～79歳	187	27	14.4%	16	59.3%	49	12	24.5%	4	33.3%	236	39	16.5%	20	51.3%
80歳以上	99	20	20.2%	5	25.0%	24	7	29.2%	2	28.6%	123	27	22.0%	7	25.9%
計	531	95	17.9%	47	49.5%	168	41	24.4%	22	53.7%	699	136	19.5%	69	50.7%

(2) 未就業に至った理由

アンケート調査から”事務局から仕事の紹介はあったが未就業に至った理由”をみると、「他で仕事」が 21 人（回答者 69 人中 30.4%）と最も多く、次いで「希望と不一致」が 10 人（14.5%）、「家庭の事情」が 9 人（13.0%）「健康・年齢」7 人（10.1%）などとなっています。

また、事務局からの仕事の「紹介なし」が 14 人（20.3%）、「働く気なし」と答えた方が 15 人（21.7%）となっていました。

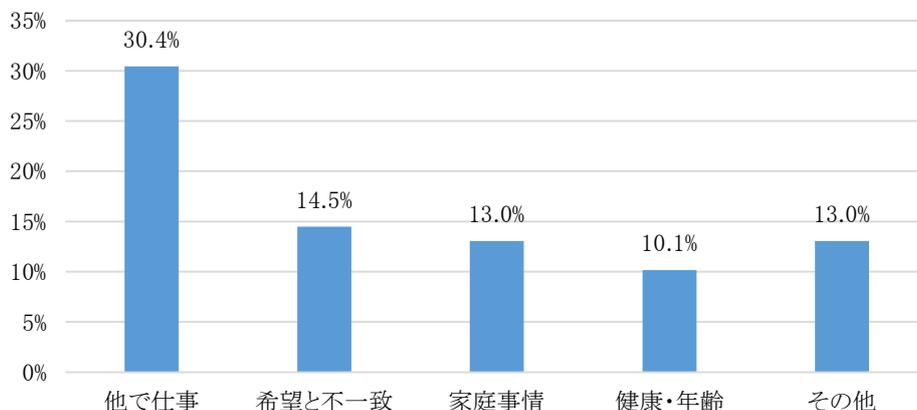
▼令和4年度未就業会員・未就業に至った理由

(単位:人)

区分	回答者	紹介なし		紹介はあったが未就業に至った理由(複数回答可)										働く気なし	
		回答者数	構成比	他で仕事		希望と不一致		家庭事情		健康・年齢		その他		回答者数	構成比
				回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比		
60～64歳	9	3	4.3%	4	5.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	4.3%	2	2.9%
65～69歳	9	2	2.9%	2	2.9%	3	4.3%	1	1.4%	0	0.0%	1	1.4%	2	2.9%
70～74歳	24	5	7.2%	8	11.6%	5	7.2%	6	8.7%	2	2.9%	2	2.9%	2	2.9%
75～79歳	20	2	2.9%	7	10.1%	2	2.9%	2	2.9%	3	4.3%	2	2.9%	5	7.2%
80歳以上	7	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.9%	1	1.4%	4	5.8%
計	69	14	20.3%	21	30.4%	10	14.5%	9	13.0%	7	10.1%	9	13.0%	15	21.7%

(注)「構成比」は、回答者数に対する構成比

《仕事の紹介はあったが未就業に至った理由》



(3) 未就業会員の過去就業実績

回答された会員の過去直近の就業実績を確認してみると、令和元年度以前が21人（回答者69人中30.4%）、令和2年度が6人（8.7%）、令和3年度が12人（17.4%）となっています。なお、入会以降就業実績がない会員は30人（43.5%）となっています。

▼令和4年度未就業会員の過去就業実績

（単位：人）

区分	回答者	就業実績							
		R元年度以前		R2年度		R3年度		全くなし	
			構成比		構成比		構成比		構成比
60～64歳	9	0	0.0%	0	0.0%	1	11.1%	8	88.9%
65～69歳	9	0	0.0%	0	0.0%	2	22.2%	7	77.8%
70～74歳	24	10	41.7%	0	0.0%	4	16.7%	10	41.7%
75～79歳	20	8	40.0%	3	15.0%	4	20.0%	5	25.0%
80歳以上	7	3	42.9%	3	42.9%	1	14.3%	0	0.0%
計	69	21	30.4%	6	8.7%	12	17.4%	30	43.5%

第3節 事業実績（令和4年度）

▼令和4年度事業実績（請負・委任及び派遣）

区分	受注件数		就業実 人員(人)	就業延人員		配分金		契約金額			
	(件)	構成比		(人日)	構成比	(千円)	構成比	(千円)	構成比		
請負・委任	公共	101	3.9%	550	20,440	37.0%	110,254	38.7%	121,152	38.3%	
	民間	民間事業所	508		19.8%	28,696	51.9%	131,178	46.1%	143,097	45.3%
		一般家庭	1,936		75.4%	4,671	8.4%	36,420	12.8%	42,998	13.6%
	独自事業	1	0.0%		46	0.1%	179	0.1%	203	0.1%	
	民間の計	2,445	95.2%		33,413	60.4%	167,777	58.9%	186,298	58.9%	
請負・委任の計(A)	2,546	99.1%	550	53,853	97.4%	278,031	97.6%	307,450	97.3%		
派遣	公共事業	4	0.2%	28	488	0.9%	1,939	0.7%	2,559	0.8%	
	民間	民間事業所	19		0.7%	956	1.7%	4,780	1.7%	6,053	1.9%
		一般家庭	0		0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	民間の計	19	0.7%		956	1.7%	4,780	1.7%	6,053	1.9%	
	派遣の計(B)	23	0.9%		28	1,444	2.6%	6,719	2.4%	8,612	2.7%
合計(A)+(B)	2,569	100.0%	(563)	55,297	100.0%	284,750	100.0%	316,062	100.0%		

(注1)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいるが、合計欄は重複なしの人員。

(注2)派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

1. 公共・民間別・受注実績

▼令和4年度公共民間別・事業実績（請負・委任及び派遣）

分類	受注件数		就業 延人員 (人日)	契約金額(千円)					
	(件)	構成比		配分金 (a)	材料費等 (b)	事務費 (c)	合計 (a)+(b)+(c)	構成比	
公共	105	4.1%	20,928	112,193	1,940	9,578	123,711	39.1%	
民間	民間事業所	527	20.5%	29,652	135,958	1,422	11,770	149,150	47.2%
	一般家庭	1,936	75.4%	4,671	36,420	3,395	3,183	42,998	13.6%
	独自事業	1	0.0%	46	179	9	15	203	0.1%
	計	2,464	95.9%	34,369	172,557	4,826	14,968	192,351	60.9%
合計	2,569	100.0%	55,297	284,750	6,766	24,546	316,062	100.0%	

(1) 受注件数

令和4年度中における受注件数を公共・民間別にみると、公共の105件（構成比4.1%）に対し、民間は公共の約23.5倍となる2,464件（95.9%）となっています。

また、民間の内訳をみると、「一般家庭」が1,936件（構成比75.4%）、「民間事業所」が527件（20.5%）で、「一般家庭」が「民間事業所」の約3.7倍となっています。

(2) 契約金額

令和4年度中における契約金額を公共・民間別にみると、公共の123,711千円（構成比39.1%）に対し、民間は192,351千円（60.9%）となっています。

また、民間の内訳をみると、「民間事業所」が149,150千円（47.2%）、「一般家庭」が42,998千円（構成比13.6%）で、「民間事業所」が「一般家庭」の約3.5倍となっています。

なお、受注1件当たりの契約金額をみると、公共が約1,178千円、民間が約78千円となっています。

2. 履行期間別・受注件数

令和4年度中における受注件数を履行期間別でみると、最も多いのは「10日未満」の2,199件（構成比85.6%）で、最も少ないのは「3ヶ月以上6ヶ月未満」の23件（0.9%）となっています。

▼令和4年度履行期間別・受注件数（請負・委任及び派遣）

期間	件数(件)	構成比
10日未満	2,199	85.6%
10日以上1ヶ月未満	109	4.2%
1ヶ月以上3ヶ月未満	44	1.7%
3ヶ月以上6ヶ月未満	23	0.9%
6ヶ月以上	194	7.6%
合計	2,569	100.0%

3. 職業分類別・受注状況

(1) 職業分類別・受注件数

令和4年度中における受注件数を職業分類別でみると、「運搬・清掃・包装等」が1,255件（構成比48.9%）と最も多く、次いで「農林漁業」が860件（33.5%）、「生産工程の作業」が244件（9.5%）などとなっています。

(2) 職業分類別・契約金額

令和4年度中における契約金額を職業分類別でみると、「運搬・清掃・包装等」が136,548千円（構成比43.2%）と最も多く、次いで「サービス」が117,437千円（37.2%）、「農林漁業」が33,467千円（10.6%）などとなっています。

▽令和4年度職業分類別・契約状況（請負・委任及び派遣）

No	分類	受注件数		就業延人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額	
		(件)	構成比			(千円)	構成比
1	運搬・清掃・包装等の職業	1,255	48.9%	26,414	123,520	136,548	43.2%
2	農林漁業の職業	860	33.5%	3,374	29,373	33,467	10.6%
3	生産工程の職業	244	9.5%	1,013	7,137	9,369	3.0%
4	サービスの職業	97	3.8%	20,077	107,135	117,437	37.2%
5	建設・採掘の職業	65	2.5%	129	940	1,031	0.3%
6	事務的職業	33	1.3%	428	2,625	3,059	1.0%
7	保安の職業	7	0.3%	3,159	10,468	11,306	3.6%
8	専門的・技術的職業	6	0.2%	234	764	835	0.3%
9	販売の職業	2	0.1%	469	2,787	3,010	1.0%
10	管理的職業	0	0.0%	0	0	0	0.0%
11	輸送・機械運転の職業	0	0.0%	0	0	0	0.0%
合計		2,569	100.0%	55,297	284,749	316,062	100.0%

○運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等

○農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等

○生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等

○サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等

○建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大工作業員等

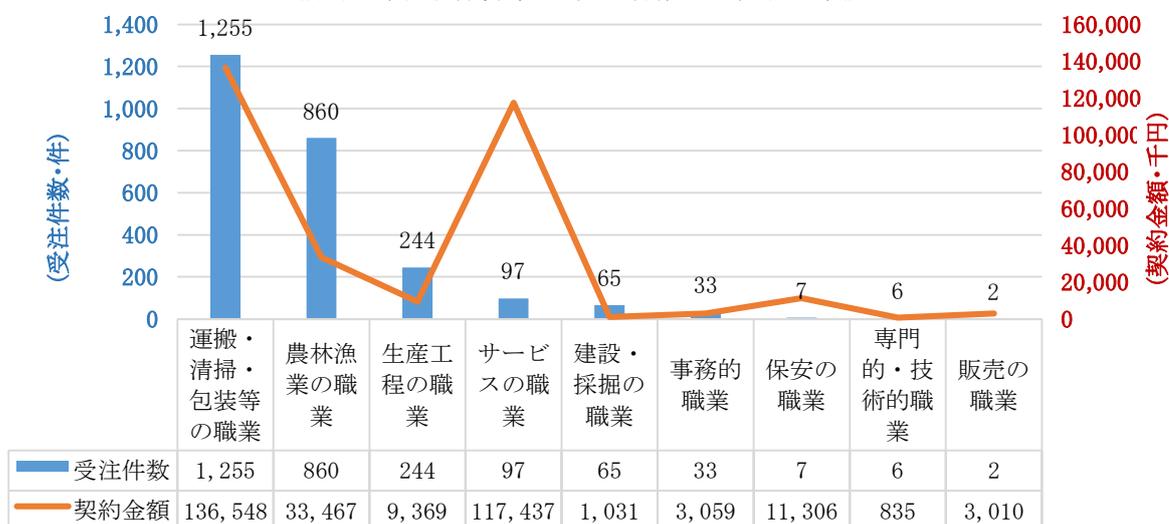
○事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等

○保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等

○専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等

○販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等

《令和4年度職業分類別・受注件数及び契約金額》



第4章 神奈川県内比較

第1節 会員数（令和4年度）

令和4年度末現在の県内各団体における会員数をみると、横浜市が10,751人（県下全体に占める割合29.8%）と最も多く、次いで川崎市が6,309人（17.5%）、相模原市が3,048人（8.4%）などとなっており、当市は699人（1.9%）で、全32団体中13番目となっています。

第2節 請負・委任（令和4年度）

1. 就業率

令和4年度の県内各団体における”請負・委任”の就業率をみると、大磯町が95.6%と最も高く、次いで中井町が95.1%、清川村が93.9%などとなっており、当市は78.7%で、県下平均を上回るものの、全32団体中14番目です。

▼令和4年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業(請負・委任)／その1

No	団体名	年度末会員数				就業 実人員 (B)	就業 延人員 (人日)	就業率 (B)/(A)
		男性 (人)	女性 (人)	合計 (A)	構成比			
1	横浜市	6,763	3,988	10,751	29.8%	6,067	595,584	56.4%
2	川崎市	4,080	2,229	6,309	17.5%	1,801	209,218	28.5%
3	相模原市	2,229	819	3,048	8.4%	2,489	234,054	81.7%
4	横須賀市	828	368	1,196	3.3%	594	45,938	49.7%
5	平塚市	1,348	585	1,933	5.4%	922	103,597	47.7%
6	鎌倉市	394	112	506	1.4%	450	37,044	88.9%
7	藤沢市	1,885	542	2,427	6.7%	1,006	124,903	41.5%
8	小田原市	631	323	954	2.6%	579	60,284	60.7%
9	茅ヶ崎市	707	205	912	2.5%	639	60,853	70.1%
10	三浦市	161	52	213	0.6%	164	16,072	77.0%
11	秦野市	513	220	733	2.0%	589	56,336	80.4%
12	厚木市	755	243	998	2.8%	900	83,766	90.2%
13	大和市	677	287	964	2.7%	770	86,134	79.9%
14	伊勢原市	531	168	699	1.9%	550	53,853	78.7%
15	海老名市	611	174	785	2.2%	644	74,949	82.0%
16	座間市	502	166	668	1.8%	539	46,769	80.7%
17	南足柄市	163	72	235	0.7%	178	17,494	75.7%
18	綾瀬市	422	197	619	1.7%	511	55,706	82.6%
19	葉山町	154	37	191	0.5%	108	11,824	56.5%
20	寒川町	180	67	247	0.7%	219	30,519	88.7%
21	大磯町	103	34	137	0.4%	131	16,334	95.6%
22	二宮町	131	42	173	0.5%	159	20,668	91.9%
23	中井町	91	31	122	0.3%	116	10,243	95.1%
24	大井町	91	31	122	0.3%	75	9,608	61.5%
25	松田町	83	40	123	0.3%	76	6,094	61.8%
26	山北町	97	29	126	0.3%	53	5,895	42.1%
27	開成町	129	43	172	0.5%	123	12,691	71.5%
28	箱根町	84	58	142	0.4%	86	8,107	60.6%
29	真鶴町	55	17	72	0.2%	23	1,979	31.9%
30	湯河原町	260	102	362	1.0%	278	33,405	76.8%
31	愛川町	89	52	141	0.4%	71	6,422	50.4%
32	清川村	44	5	49	0.1%	46	4,646	93.9%
	合計	24,791	11,338	36,129	100.0%	20,956	2,140,989	58.0%
	前年同期	24,690	10,919	35,609	-	20,382	2,111,837	57.2%
	対前年比	100.4%	103.8%	101.5%	-	102.8%	101.4%	92.8%

2. 受注件数

令和4年度の県内各団体における”請負・委任”の受注件数をみると、横浜市が18,815件と最も多く、次いで相模原市が11,781件、藤沢市が5,992件などとなっており、当市は2,546件で、全32団体中13番目です。

受注件数を就業実人員1人当たりで見ると、山北町が18.8件と最も多く、当市は4.6件で、全32団体中21番目です。

3. 契約金額

令和4年度の県内各団体における”請負・委任”の契約金額をみると、横浜市が3,024,618千円と最も高く、次いで相模原市が1,014,268千円、川崎市が928,642千円などとなっており、当市は307,450千円で、全32団体中13番目です。

契約金額を就業実人員1人当たりで見ると、藤沢市が854千円と最も高く、次いで山北町が853千円で、当市は559千円で、全32団体中19番目です。

No	団体名	受注件数				契約金額			
		公共	民間	合計 (C)	就業実人員 1人当たり (C)/(B)	公共	民間	合計 (D)	就業実人員 1人当たり (D)/(B)
		(件)	(件)	(件)	(件)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
1	横浜市	371	18,444	18,815	3.1	530,577	2,494,041	3,024,618	499
2	川崎市	171	5,178	5,349	3.0	147,332	781,310	928,642	516
3	相模原市	216	11,565	11,781	4.7	161,789	852,479	1,014,268	408
4	横須賀市	33	3,607	3,640	6.1	13,992	337,991	351,984	593
5	平塚市	311	4,315	4,626	5.0	148,543	397,872	546,415	593
6	鎌倉市	45	2,611	2,656	5.9	43,116	208,933	252,050	560
7	藤沢市	205	5,787	5,992	6.0	549,877	309,725	859,601	854
8	小田原市	46	2,333	2,379	4.1	41,489	279,912	321,401	555
9	茅ヶ崎市	80	3,315	3,395	5.3	211,034	159,405	370,440	580
10	三浦市	26	593	619	3.8	48,613	46,955	95,568	583
11	秦野市	55	3,039	3,094	5.3	140,786	192,429	333,214	566
12	厚木市	119	4,376	4,495	5.0	181,232	258,281	439,512	488
13	大和市	65	3,362	3,427	4.5	61,657	319,105	380,763	494
14	伊勢原市	101	2,445	2,546	4.6	121,152	186,298	307,450	559
15	海老名市	90	3,420	3,510	5.5	219,059	180,465	399,524	620
16	座間市	56	1,539	1,595	3.0	106,014	133,314	239,328	444
17	南足柄市	62	1,583	1,645	9.2	33,094	52,440	85,534	481
18	綾瀬市	95	2,115	2,210	4.3	133,618	153,044	286,662	561
19	葉山町	68	1,216	1,284	11.9	19,354	67,389	86,743	803
20	寒川町	16	1,002	1,018	4.6	42,910	60,704	103,614	473
21	大磯町	44	716	760	5.8	49,877	25,610	75,487	576
22	二宮町	21	1,510	1,531	9.6	58,837	37,515	96,352	606
23	中井町	40	306	346	3.0	14,824	51,917	66,741	575
24	大井町	232	658	890	11.9	15,287	33,868	49,154	655
25	松田町	30	386	416	5.5	18,809	16,097	34,906	459
26	山北町	59	936	995	18.8	14,243	30,975	45,218	853
27	開成町	53	672	725	5.9	28,008	26,767	54,774	445
28	箱根町	19	137	156	1.8	26,560	30,897	57,457	668
29	真鶴町	5	266	271	11.8	2,893	8,612	11,506	500
30	湯河原町	62	1,181	1,243	4.5	28,217	161,017	189,234	681
31	愛川町	53	637	690	9.7	9,649	26,793	36,442	513
32	清川村	22	50	72	1.6	14,276	19,346	33,622	731
	合計	2,871	89,300	92,171	4.4	3,236,717	7,941,504	11,178,222	533
	前年同期	2,926	90,063	92,989	4.5	2,893,689	7,788,065	10,681,755	520
	対前年比	98.1%	99.2%	99.1%	97.1%	111.9%	102.0%	104.6%	102.5%

第3節 派遣（令和4年度）

1. 受注件数

令和4年度の県内各団体における”派遣”の受注件数をみると、横浜市が1,138件と最も多く、次いで川崎市が325件、茅ヶ崎市が205件などとなっており、当市は23件で、派遣実施団体21団体中11番目です。

2. 契約金額

令和4年度の県内各団体における”派遣”の契約金額をみると、横浜市が639,963千円と最も多く、次いで平塚市が175,568千円、横須賀市が141,382千円などとなっており、当市は8,612千円で、派遣実施団体21団体中17番目です。

3. 派遣従事会員の割合

令和4年度の県内各団体における”派遣”の就業実人員の会員数に占める割合をみると、座間市が21.9%と最も高く、当市は4.0%で、派遣実施団体21団体中12番目です。

▼令和4年度県下シルバー人材センター及びいきがい事業団の事業実績(派遣)										
No	団体名	受注件数			契約金額			就業実人員 (E)	就業延人員 (人日)	対会員数比率 (E)/(A)
		公共 (件)	民間 (件)	合計 (件)	公共 (千円)	民間 (千円)	合計 (千円)			
1	横浜市	10	1,128	1,138	20,182	619,781	639,963	790	95,273	7.3%
2	川崎市	7	318	325	558	91,534	92,092	185	16,506	2.9%
3	相模原市	0	76	76	0	33,406	33,406	60	5,073	2.0%
4	横須賀市	2	111	113	22,313	119,069	141,382	219	21,111	18.3%
5	平塚市	8	139	147	3,876	171,692	175,568	283	29,520	14.6%
6	鎌倉市	8	31	39	10,192	23,281	33,473	59	4,030	11.7%
7	藤沢市	0	36	36	0	13,828	13,828	28	2,015	1.2%
8	小田原市	4	18	22	5,598	23,462	29,061	54	3,962	5.7%
9	茅ヶ崎市	0	205	205	0	82,850	82,850	169	17,435	18.5%
10	秦野市	0	19	19	0	23,164	23,164	28	2,456	3.8%
11	厚木市	5	0	5	15,996	0	15,996	155	2,697	15.5%
12	大和市	0	50	50	0	19,488	19,488	26	4,098	2.7%
13	伊勢原市	4	19	23	2,559	6,053	8,612	28	1,444	4.0%
14	海老名市	2	17	19	214	6,148	6,361	22	1,144	2.8%
15	座間市	27	26	53	62,603	38,814	101,416	146	12,693	21.9%
16	南足柄市	0	1	1	0	4,271	4,271	4	381	1.7%
17	綾瀬市	0	23	23	0	8,454	8,454	14	1,281	2.3%
18	寒川町	2	3	5	1,845	10,551	12,396	44	1,376	17.8%
19	大井町	11	4	15	9,063	1,042	10,105	14	1,325	11.5%
20	開成町	3	6	9	8,776	3,448	12,224	18	1,700	10.5%
21	湯河原町	1	2	3	1,321	1,314	2,636	9	396	2.5%
合計		94	2,232	2,326	165,096	1,301,650	1,466,746	2,355	225,916	6.8%
前年同期		91	2,200	2,291	160,968	1,261,206	1,422,174	2,445	225,518	7.2%
対前年比		103.3%	101.5%	101.5%	102.6%	103.2%	103.1%	96.3%	100.2%	94.2%

第5章 全国・神奈川県内平均比較（最新／令和3年度データ）

1. 全国平均比較

▼全国平均比較(令和3年度)

区分	伊勢原市		全国平均	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.25%	54	1.61%	1.43%
2:女性会員割合	23.86%	37	34.02%	8.00%
3:平均年齢・全会員	75.3歳	59	74.1歳	1.3歳
4:就業率	77.79%	52	74.47%	13.64%
5:会員1人当たり配分金額	365,079円	54	320,224円	110,231円
6:1人日当たり配分金額	4,947.6円	61	3,995.4円	832.5円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

(1) 会員の状況

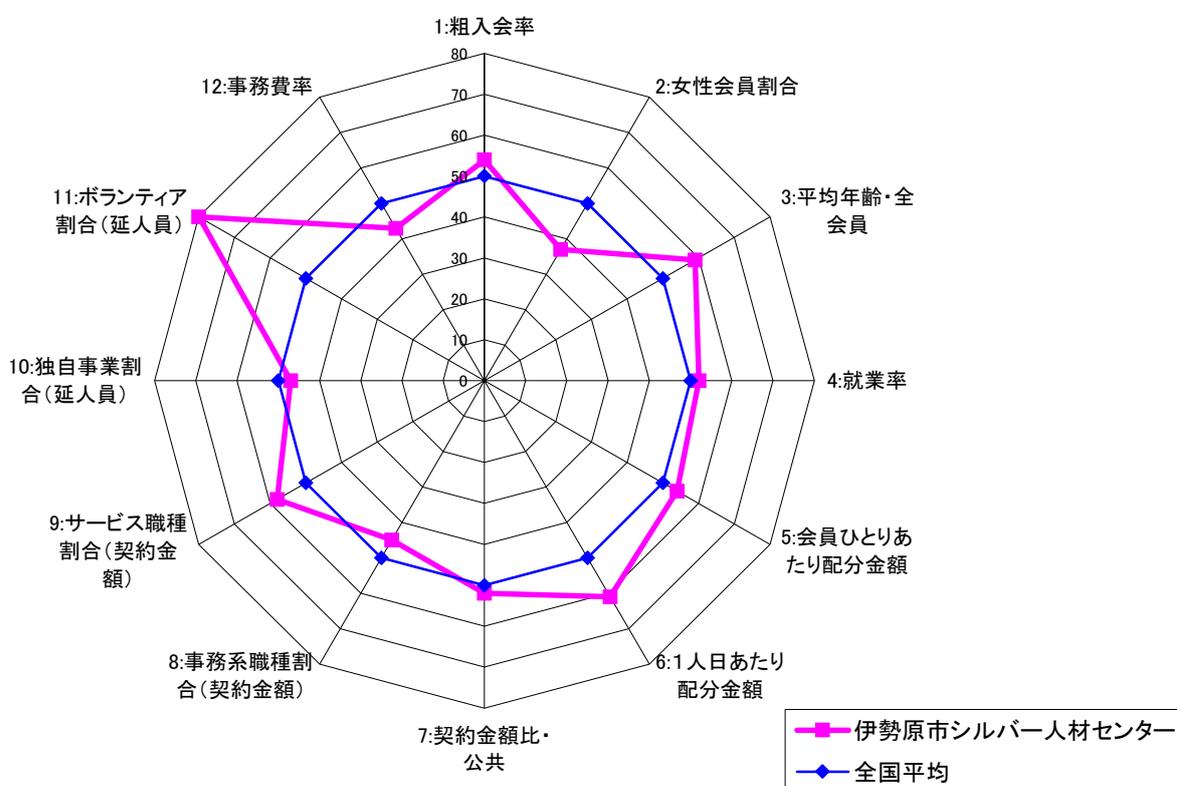
令和3年度末現在における当市の「粗入会率」（伊勢原市の60歳以上人口に占める会員の割合）2.25%は、全国平均1.61%を0.64ポイント上回っています。

また、当市の「女性会員割合」23.86%は、全国平均34.02%を10.16ポイント下回っています。

(2) 就業の状況

令和3年度における当市の「就業率」77.79%は、全国平均74.47%を3.32ポイント上回っています。

また、当市の「会員1人当たり配分金額」365,079円は、全国平均320,224円を44,855円上回っています。



2. 神奈川県内平均比較

▼神奈川県内平均比較(令和3年度)

区分	伊勢原市		神奈川県	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.25%	63	1.26%	0.78%
2:女性会員割合	23.86%	39	30.66%	6.19%
3:平均年齢・全会員	75.3歳	54	74.8歳	1.1歳
4:就業率	77.79%	61	57.24%	19.14%
5:会員1人当たり配分金額	365,079円	61	251,823円	104,392円
6:1人日あたり配分金額	4,947.6円	60	4,246.2円	727.0円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

(1) 会員の状況

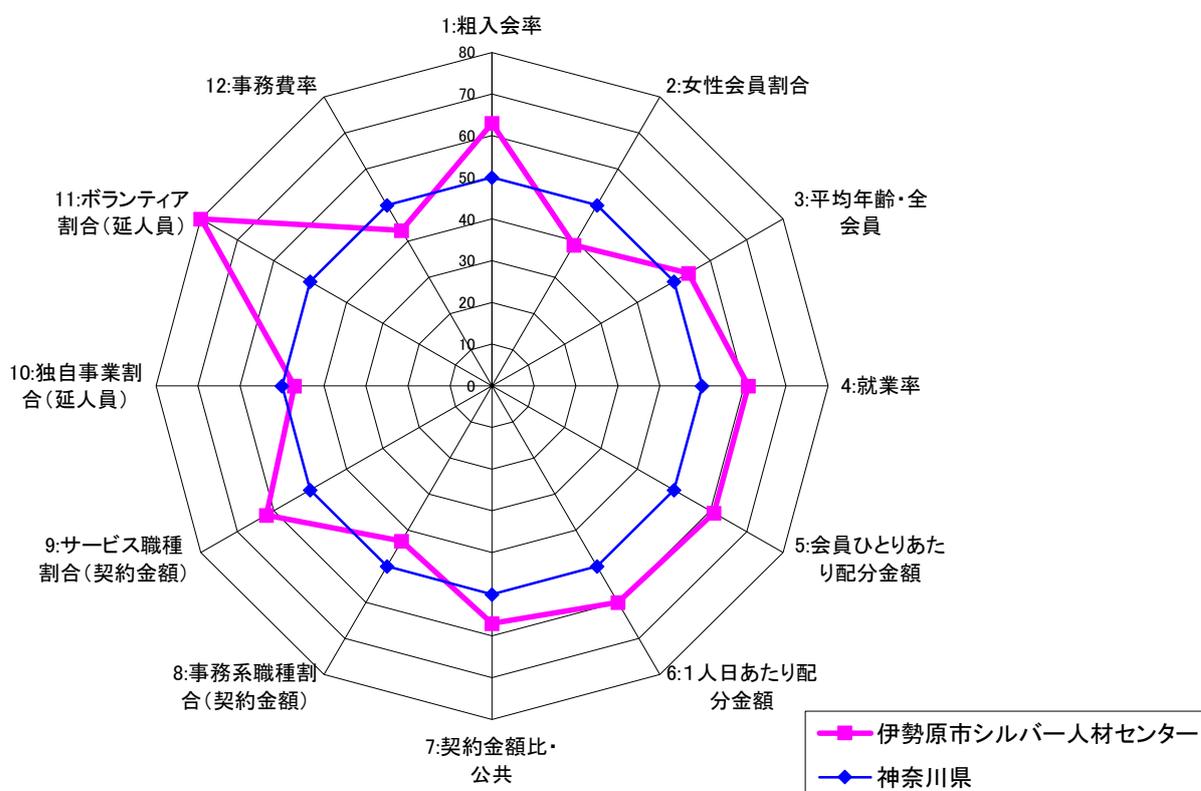
令和3年度末現在における当市の「粗入会率」(伊勢原市の60歳以上人口に占める会員の割合)2.25%は、県下平均1.26%を0.99ポイント上回っています。

また、当市の「女性会員割合」23.86%は、県下平均30.66%を6.80ポイント下回っています。

(2) 就業の状況

令和3年度における当市の「就業率」77.79%は、県下平均57.24%を20.55ポイント上回っています。

また、当市の「会員1人当たり配分金額」365,079円は、県下平均251,823円を113,256円上回っています。



第6章 データからみえてくる当センターの課題

1. 会員の拡大

当センターの会員数は、平成 25 年度の 1,021 名をピークに減少しており、特に企業等における定年延長や定年退職者の再雇用などから、60 歳代の会員の減少が顕著でしたが、ここ数年 70 歳代の会員も減少しており総会員数の減少に歯止めがかからない状況です。

令和 4 年度は、前年度と比較して、僅かに減少会員数の抑制を図ることができましたが、減少傾向が続いています。これからも地域の要請に応え続けるためには、会員の拡大を図る必要があります。

(1) 新規入会の促進

- 《主な取組》・各種媒体を利用した当センターの周知活動
- ・「一人一会員入会運動」の推進

(2) 女性会員の入会促進

- 《主な取組》・「家事援助班」の運用

2. 既存会員の定着

令和元年度から令和 4 年度における入会・退会者数の状況をみると、退会が入会を上回る状況となっています。

退会の理由としては、「病気」や「加齢」によるものが増えており、会員の高齢化によるものと推測されます。一方、入会の動機としては、「生きがい、社会参加」「健康維持・増進」「経済的余裕」が上位を占めており、高齢者の社会参加や地域貢献など、当センターの役割はますます重要であるといえます。

(1) 就業率の向上

- 《主な取組》・会員への最新求人情報の提供
- ・未就業会員相談の実施

(2) 入会の付加価値づくり

- 《主な取組》・「シルバー会員優待制度」の運用
- ・親睦活動の活性化

3. 就業機会の確保

契約金額は、平成 30 年度の 317,012 千円をピークに、ここ数年減少傾向にありましたが、令和 4 年度は増加に転じています。引き続き会員への就業機会を増やすとともに、当センターの継続的な運営を図る上でも、受注業務の安定的な確保が必要です。

(1) 就業開拓の強化

- 《主な取組》・就業・会員拡大委員会による就業開拓活動の推進
- ・「一会員一就業開拓運動」の推進

(2) 技術・技能の向上

- 《主な取組》・「剪定見習い制度」の運用
- ・「家事援助講習会」を始めとする各種技能講習会等の実施

令和4年度版

統計シルバーいせはら

～統計でみる伊勢原市シルバー人材センター～

公益社団法人

伊勢原市シルバー人材センター

令和5年7月作成